

令和5年度シラバス

診療放射線科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
解剖学 I		講義	三木 明德	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
人体を構成する臓器は十の器官系に分けられているが、臓器・器官系は独立して個々の役割を担当しているのではなく、互いに作用を及ぼし合いながらそれぞれの生命活動を営んでいる。また臓器の形や構造はそれらの働きと密接に関係している。解剖学では全身臓器の位置や大きさ、形、内部構造とそれらの働きについて学ぶ。				
授業の到達目標				
診療放射線技師並びにチーム医療の構成員に必要な人体の構造と機能を理解する。				
授業計画				
回	内容			
1	身体の概要			
2	細胞の構造と機能			
3	組織学その1：上皮組織と支持・結合組織			
4	組織学その2：筋組織と神経組織			
5	骨格系その1：体幹の骨格			
6	骨格系その2：体肢の骨格			
7	骨格系その3：関節の構造と運動			
8	筋系その1：体幹の筋			
9	筋系その2：体肢の筋			
10	循環器系その1：心臓と血管			
11	循環器系その2：全身の動脈			
12	循環器系その3：全身の静脈とリンパ管			
13	血液			
14	リンパ性器官と生体防御系			
15	呼吸器系			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
実習にも役立つ人体の構造と体表解剖	三木明德		金芳堂	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
からだの構造と機能	三木明德, 井上貴央 監訳		西村書店	
自由記載	他の科目で教科書に指定されているが、この科目でも教科書として使用する。			
備考				
配布資料は「実習にも役立つ人体の構造と体表解剖」と「からだの構造と機能」の要点をまとめたもので、これに沿って講義を行う。この資料は国家試験用にも使えるので、ファイルにまとめて保存しておくように。				